

柳津町地域おこし協力隊 活動報告書

みらい創生課みらい創生係(ふるさと納税担当)

滝沢 知美

自己紹介



- **名前:** 滝沢 知美
- **活動期間:** 令和5年9月～
- **ミッション:** ふるさと納税の寄付額向上
- **任期終了後の目標:** 3年間のふるさと納税業務を活かして、町内のふるさと納税出品事業者及び役場の業務サポート、ふるさと納税を通じた関係人口創出アプローチふるさと納税中間管理を地域内に。
- **次年度以降の活動予定:** 卒隊後の事業開始準備

活動について
お話する前に…

ふるさと納税とは？

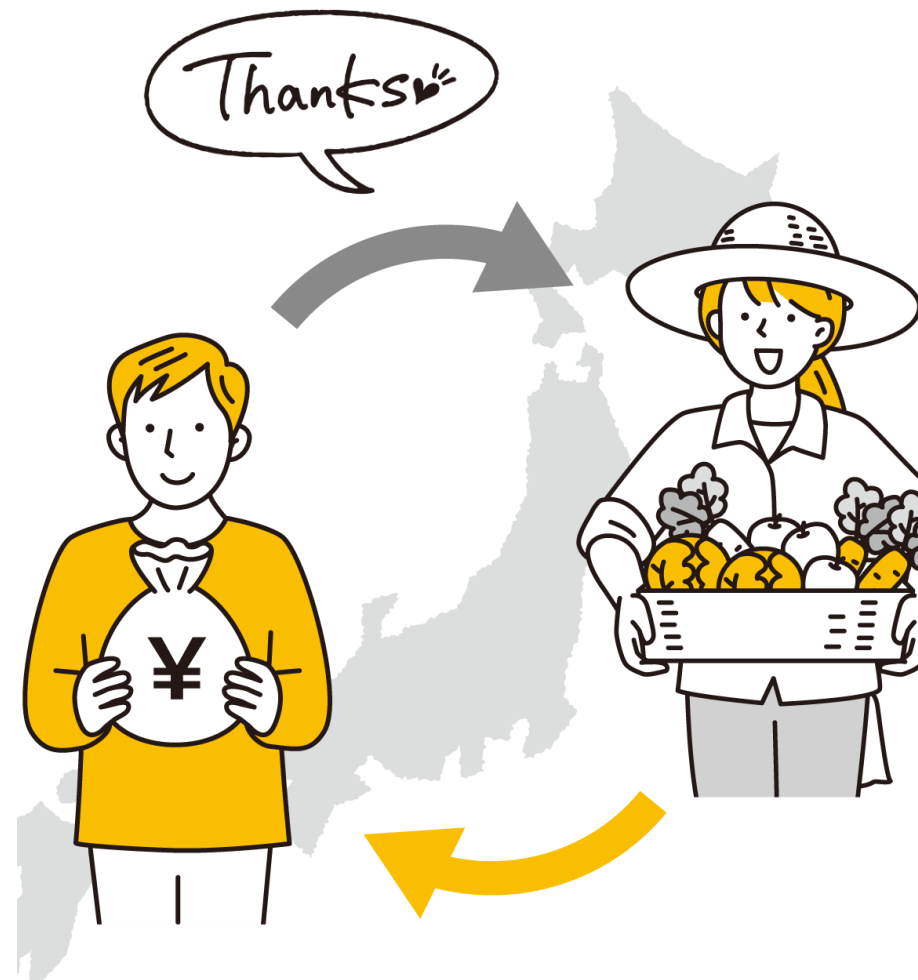
自分が生まれ育った、
もしくは応援したい自治体に寄附ができる制度。

寄付した額から2000円を引いた額が、
翌年の所得税、住民税から控除される。

近年では…

寄付をいただいたお礼として寄付者に
特産品を贈る自治体が増えている

自治体にとっては特産品をPRする
手段にもなっている



昨年に引き続きの活動

- レビューキャンペーンの実施
- 返礼品紹介インスタグラム配信
- 新規返礼品のページ作成
- オリジナル米袋の制作
- お礼状、パンフレット制作
- 観光、ふるさと納税イベントへの出展
- 広報誌へのふるさと納税関連情報掲載
- 寄附者様、事業者様サポート



ふるさと納税イベントへの出展

かねてより出展したいと思っていた
ふるさとチョイス開催の大型イベントに出展

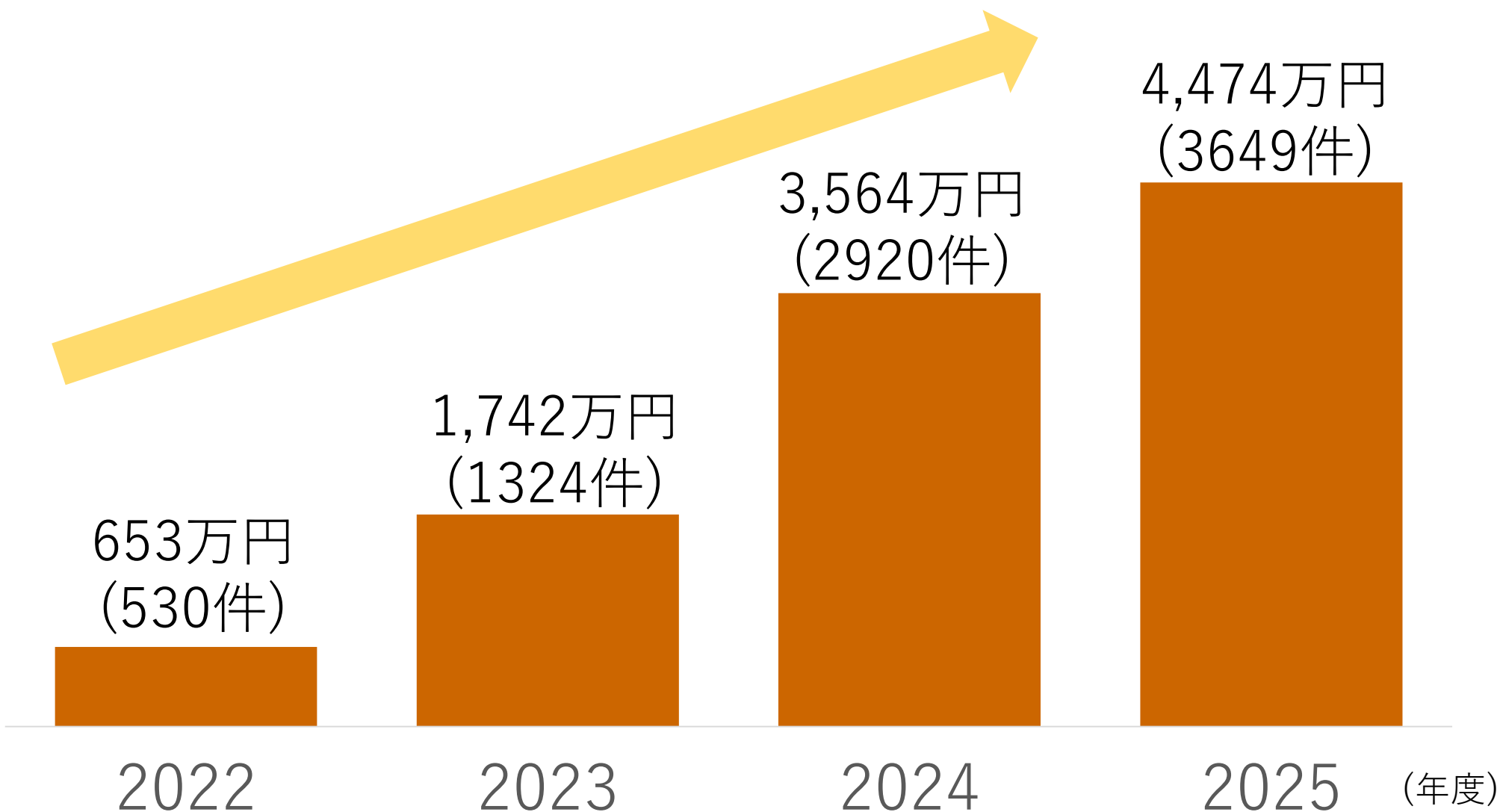
- ・2日間のイベントで、全体の来場者数は17000人
- ・日頃の応援への感謝を伝え、ファン創出につなげる
- ・SNSフォローと連動した返礼品の試食
- ・赤べこの絵付け体験も実施

大きい赤べこを持っていくと、大人も子供も
赤べこだー！と足を止めてくれ、
赤べこ人気の高さを実感。



赤べこも
一緒に登壇

柳津町の寄付額変遷



やないづの地場産品について

◆ ◆ ◆ 柳津には資源がたくさん ◆ ◆ ◆

でも普通に商品にするとなるといくつかのハードル



ふるさと納税は少量からでも出品できる！
小さな1歩を積み重ねられる。

やないづの地場産品について

地元の生産者の皆様からも色々とお教えいただきながら、生産から町外への販売までの流れを引き続き学び、実践していければと思います。

また、協力隊間の連携も活かしながら、川釣りや山菜とり、町歩きガイドなど奥会津の自然や文化を活かした体験型の返礼品も充実させていきたいと考えています。

主役はみなさん。
やってみたい！を
一緒に！



地域行事への参加

もちつき

柳津の一員として生きていくうえで...

- ・町のことを知り、町の皆さんと顔を合わせること
- ・町の皆さんが連綿と続けてきた地域の伝統を守る担い手となること

も大切にしたい。

行事は町のアイデンティティー

だと思う。残ったもん勝ち。

網漙い

女性は
参加できないのが悔
やまれる...



芋小屋地区 神楽(藤の和保存会)



琵琶首地区 馬頭観音



砂子原地区 虫送り

奥会津体験博覧会 せと森の宴

- ・ 柳津町パートナーとして、体験づくり～当日までのサポート
- ・ 3年やってきた経験を移住体験や寄付者向けツアーなどに活かす



トロロアオイ収穫 & 野老沢和紙漉き体験



甘酒作り体験



月光寺写仏・写経体験

来年度について…いよいよ卒隊。

- ・ 3年間続けてきたふるさと納税の業務を軸に。

- ・ ふるさと納税を糸口として、寄附者様向け移住体験や首都圏でのイベントを開催するなど、継続的に柳津に関わる人の創出。

- ・ 空き物件を活用し、事務所兼倉庫を設置。
町内外の方が茶飲みがてら立ち寄れるふるさと納税相談室のような機能も持たせ、町中のにぎわい創出にもつなげたい。

ご清聴、ありがとうございました！

これからもどうぞ、
よろしくお願いいたします。

